

いっしょ

Vol. **107** 2017. 3(隔月刊)

社会福祉法人 一心福祉会

<https://www.isshinfukushikai.or.jp/>



地域貢献活動後の集合写真
場所：東村村民の村つつじ園
2面に掲載



和気あいあいと楽しく作業できました

一心福祉会では、日頃お世話になっている地域へ感謝の気持ちを込めて、地域貢献活動として、年二回ほどの活動を行っております。

今年度、二回目の活動となる今回は、三月三日より開催される東村つつじ祭りに向けて、つつじの新芽摘み作業を二月十八日（土）に行いました。

気持ちよく晴れ渡った空のもと、多くの職員が参加され楽しい雰囲気で作業を終えることができ、四年目を迎える同活動が定着してきたことを実感しました。

一心福祉会

地域貢献活動

（つつじ新芽摘み作業）

活動の定着を実感



平成二十八年年度施設内研修会として、「虐待防止研修会」を開催しました。

今回は、各セクションの職員をバランスよく配置して、グループ分けを行い、事前にチェックしてもらっていた全社協から示されている「障害者虐待防止の手引き（チェックリスト）」をもとにグループ討議を行いました。

利用者への支援のあり方について、それぞれ異なるセクションから感じる意見などを確認できる場となり、意義のある研修会となりました。

えすの里

施設内研修

活発な意見交換の場となる



立場の違う職員どうし意見交換ができ活発な研修会となりました





消防訓練を通して 地域との連携を密に



近所の方々の協力で無事訓練終了しました

小規模多機能ホーム あがり

あがりでは毎年、年に二回（夜間・昼間）の火災を想定した消防訓練を実施しています。

今回から取り入れた「地域との連携」が出来ればと、慶佐次区消防団員の（仲村拓蔵さん、玉城直喜さん、慶佐次区長の新里吉弘さん）三人が参加され、地域の方々の連携で消防訓練を行いました。

実際、日中に火災が起きた場合を想定し、利用者を消防団員、あがり職員が連携し、避難場所へと誘導を行う訓練でした。

最後に国頭地区行政消防本部の職員から、火災が起きた場合の対応や、緊急時の火災通報の説明を受けました。

『基本マナーを』大事に!!



マナーを再確認

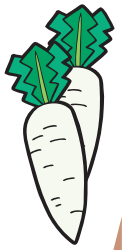


二月十日、那覇市にて接遇講習会が行われました。

自己紹介・服装の身だしなみと表情チェック・座り方・立ち方の基本姿勢・言葉遣い・来客応対（名刺交換・取次・案内・お茶出し）電話対応（受け方・伝言メモ）等、社会人に必要なマナーを二時間にわたって実践を交えながら行われました。

近年、レストランやコンビニ等で用いている「バイト敬語」の影響で、間違えた敬語を用いる若者が増加しているようです。又、このような間違えた敬語をマニュアル化している企業もあるようで接遇講習会で学んだ敬語と、ビジネスマナーを用いるよう心掛けたと思います。

一心療護園 平良 長睦



自家菜園で新鮮野菜!



デイサービス

デイサービスでは昨年十月に植えた大根が程よく生育し、一月二十四・二十五日に小ささまざまな大根を収穫しました。

利用者の皆さんは不安定な足場にもかかわらず我先にと畑へ向かい、大根の収穫に夢中となり、転ばないように見守る職員の不安をよそに、大根の葉を手にくるぐると回し上手に引き抜いていました。

二日間で六十本あまりを収穫し、この週末には旧正月もあり、利用者の方々は「ソーキ汁にいられて食べるサー」ととても嬉しそうに笑顔で話され、大根を持ち



よいしょつと



たくさんとれたよー

帰りました。来年もまた、野菜を植えて、皆さんと楽しみたいです。

宮城 さやか

小規模 あがり

二〇一七年になり、小規模あがりでは昨年九月ごろから利用者、職員皆で育てたキャベツやレタスなどの冬野菜の収穫ができました。

今では毎日のように、利用者の食事の食材として取り入れ、利用者からも「この野菜新鮮だねー」と大好評、皆で美味しくいただきました。

金城 翼



今日の食材をゲット!



あがり冬野菜収穫! 新鮮野菜がたくさん

朝の活動

小規模 いっしん

小規模いっしんでは毎朝、食事を済ませるとテレビを見て過ごす人、新聞に一通り目を通し「今日は大宜味村の話題がないな」とつぶやく人、またバッグから取り出した計算・漢字ドリルに励む人と、皆思い思いに過ごし一日が始まります。

職員があいさつする声も耳に入らずドリルや新聞に集中する姿にはただただ感心するばかりです。

平良 芳美



皆さん思い思いに過ごされています



マスクとおもりをつけて高齢者を体験中！

今年、イベント見学も行ない、高齢者の疑似体験や認知症について学んだり利用者さんにとっても良い体験が出来ました。

産業祭りで出品した商品は就労センター内でも販売しておりますので、是非お越し下さい。

一月十四・十五日に行われた、大宜味村産業祭りに出店しました。今年も就労センターえすの里はタコラ

イスや揚げパン等の飲食物を販売し、日中活動で作製した小物や野菜等を販売し多くのお客様にお買い上げ頂きました。

大宜味村 産業・福祉祭り

就労センター えすの里

健康願って ムーチーづくり



デイサービスセンター やんばる



ムーチーづくりに熱中！

一月十・十一日にデイサービスでは恒例のムーチーづくりを利用者と一緒に取り組みました。

もち粉に芋と豆腐をつなぎとして混ぜ合わせ、サンニン葉に包む作業を皆さん慣れた手つきであつという間に仕上げていました。

出来たてのムーチーを「今年一年を健康に」と願い美味しくいただき、満足そうな笑顔がはじけていました。

宮川 光枝



上等にできているね

やんばる路 さくら見物へ

やんばるの家



さくらを背景にピースサイン



沖縄八景からの素晴らしい眺めです

小春日和に誘われて大宜味村押川へドライブにでかけました。桜の花はまだ五部咲きでしたが旧友善ホテル、六田原展望台からの景色はとても素晴らしく、よい気分転換になりました。



人生はたった一度と言われますが、その人の歩んだ人生は唯一のもの。その貴重な体験を「私のヒストリー」(ライフヒストリー)と題してご紹介する企画です。

昭和八年に本部町で生まれましたが、小学校一年〜四年まで南大東にいました。七名きょうだいです。私は二番目です。女では一番上です。

昭和十八年頃疎開で九州大分に行きました。三家族がお寺にお世話になりました。あちらで学校も通いました。冬は雪が降って、沖縄と比べると寒くてつらかったです。

デザイナーズ利用者
稲福 秀子(84歳)
東村宮城在住

空襲にも関わらず無事、終戦で本部に戻ってきました。本部では畑や財産も少なかったため、父親は木を伐採しカズラを植えていました。「ここでは生活できないよ」とお父さんに言っ、那覇で親戚がネクタイ屋をやっており家も探してくれているというので父親に話すと「あと二〜三ヶ月したら(那覇に)行くよ」と言っ、なかなかなりませんでした。私は家の手伝いで学校にも行けません。同級生が家に来て両親に「秀子を学校に行かせてやって下さい」と泣いてお願いしましたが、母親は「学校に行かせたら生活ができません」と言っ、聞いてくれなくて豆腐を作ります。私が豆を挽くと母親がしぼります。冬は水が冷たく、手



東村移住後、村の主要産業であるパイン栽培に従事する



パインの視察旅行でハワイへ

が切れて痛くて泣きたかったです。シンメーナービイ(大鍋)に二鍋を作ると近所の方が買いに来ていました。

苦勞をした甲斐あって弟たちは成功しました。「姉さんの、あの犠牲があったから成功できたんだよ」と言われます。あの苦勞を本当は思い出したくないです。学校に行きたかったと今でも強く思います。

十年ほど前、お世話になった大分のお寺に弟たちと訪ねました。南大東にも行ってみたいです。



小規模 いっしん

一月二十五日、小規模いっしんでは月に一度、津波公民館で開催されるサラメー食堂へ津波区在の利用者Nさんと出かけました。

サラメー食堂とは、地域の方が手づくり料理を作っ、下さり、どなたでも利用できる百円食堂です。

今回のメニューは沖縄そばがメインで他デザート、和え物・天ぷらなどもありボリューム満点でした。夕飯時間でもあり小学生からお年寄りまで多くの方がいらしてました。

食べ終えて「まーさん、お腹いっぱい」と満足そうなお年寄りに近所の方から「にいにいおいしい？」な



実習生も一緒に参加しておいしくいただきました



このボリュームで100円!!

ど声をかけられ笑顔が見られました。

来月も美味しい料理・地域の皆さまとのユンタクを楽しみに出かけたいと思います。



地域の皆さんいつもありがとうございます



成年祝い集合写真

えすの里

酉年 成人・生年祝い

えすの里では、今年も成人者一名、生年者五名の成人・生年祝いを盛大に行いました。

成人・生年を迎えられた利用者家族・施設関係者は元より、地域の来賓の方々からも温かい祝福と激励の言葉を頂き会場は終始お祝いムード一色でした。また地域の方、家族の皆さんによる楽しい余興で会場を大いに盛り上げて頂き、式典に花を添えていただきました。

今年成人を迎えられた平良親吾さんが、立派に挨拶をする姿はとても印象的で家族・職員共に感動しました。
お祝いに駆けつけて下さった皆様本当にありがとうございました。そして、成人・生年祝いを迎えた六名の皆さん本当におめでとうございます。



素晴らしいですね

やんばるの家

中村保氏 写真展

一月十日から二十日間、やんばるの家、正面玄関にて北部やんばるの自然を撮影した写真展を実施しました。来客や職員利用者も多数見学していました。

中には貴重なヤンバルクイナの写真やハブのはく製の展示もありました。家族会の一員である中村氏の貴重な写真を提供して下さいます。有難うございました。



利用者代表と施設長による「健康祈願」



「揚作田」決まっています！

奥原 優子

施設長を始め、職員四名の方が「かぎやで風」「上り口説」「揚作田」をそれぞれ踊られました。見入る程素晴らしい踊りを披露しました。最後はカチャーシーを踊り賑やかな時間を過ごしました

一心療護園

一年の健康と安全を祈願

一心療護園の初ウクシーは毎年恒例の行事となっており新年の初めに「福」を呼び込み、一年間健康に過ごせるように、皆で祈願します。



新年の幕開け「かぎやで風」

活動報告

ありがとう くりん♪ トピックス

グループホーム えすの里

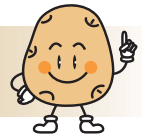
グループホームでは地域貢献活動として、向かいにあるガソリンスタンド（JA くがにーSS）周辺の花壇の除草作業を行いました。



地域貢献活動



収穫したジャガイモをポテトサラダへ



一心療護園



昼食時に美味しく頂きました♪

